

BUSINESS
REPORT
2019

第46期 中間報告書

第2四半期連結累計期間
(2019年1月1日～2019年6月30日)



クリエートメディック株式会社

証券コード 5187

からだにやさしい
未来の医療を築く





代表取締役社長 佐藤正浩

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜わり、厚く御礼申しあげます。

さて、当社第46期の中間報告書をお手元にお届けするにあたりまして、ご挨拶申しあげます。

■国内の経済環境と医療機器業界

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が継続しましたが、世界経済につきましては、米中通商問題の影響などから、中国を中心に不透明感が高まりました。

医療機器業界におきましては、高齢化の進展に伴い需要が拡大する一方、国の医療制度改革を背景とした市場での企業間競争により、販売価格の低下が継続しております。一方、海外では経済発展や人口の増加が続く新興国を中心に、引き続き低侵襲治療に対するニーズが高まっております。

■当第2四半期連結累計期間の営業の概況と業績

このような環境のもと、国内の自社販売については、重点分野と位置付けた泌尿器系製品を中心に販売強化に注力しました。また、海外販売では営業体制を強化するとともに、マーケティングに注力しました。一方、生産では引き続き原価低減活動を推進するとともに、品質の向上・安定に努めてまいりました。

これらの活動により、売上高につきましては、海外販売は中国を中心に好調を維持したものの、OEM販売における一部製品の契約終了が大きく影響したことに加え、自社販売もわずかに前年を下回る結果となったことから、全体でも前年を下回る結果となりました。

利益につきましては、海外子会社の原価低減策が功を奏し原価率は低下したものの、販売数量の減少に伴い売上総利益が減少したことや、人件費や研究開発費の増加

などにより、前年を下回る結果となりました。

以上により、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高5,158百万円（前年同期比3.6%減）、営業利益471百万円（前年同期比5.3%減）、経常利益448百万円（前年同期比7.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益306百万円（前年同期比10.4%減）となりました。

次に売上の概況を販売形態別にご報告いたします。

自社販売は、泌尿器系製品において導尿用フォーリートリキットが好調を維持したものの、消化器系製品の売価下落などにより、売上高3,107百万円（前年同期比微減）となりました。

海外販売は、中国市場において泌尿器系製品のフォーリーカテーテルや、消化器系製品のイレウスチューブなどが順調に売上を伸ばしました。一方、輸出販売はEU向けを中心に泌尿器系製品は堅調な伸びとなりましたが、前年に大きく売上を伸ばした消化器系製品において、顧客の一時的な在庫調整による反動があった影響により、売上高1,441百万円（前年同期比3.5%増）となりました。

OEM販売は、血管系製品の一部が販売契約終了となった影響により、売上高609百万円（前年同期比28.2%減）となりました。

■2019年12月期の見通し

上半期につきましては、売上高は計画を下回ったものの、利益は計画を上回る結果となりました。

下半期につきましては、OEM販売の売上減少が見込まれますが、海外販売が引き続き好調に推移するとともに、自社販売も堅調に推移する見通しです。

利益面につきましては、下半期にずれ込んだ研究開発費用の発生などが見込まれますが、生産拠点の操業度上昇や、原価低減施策の効果を見込んでおります。

これにより通期の業績は、売上高10,930百万円、営業利益1,000百万円、経常利益1,010百万円、親会社株主に帰属する当期純利益700百万円を見込んでおります。

今後の業績向上に全社一丸となり邁進いたす決意でありますので、株主の皆様におかれましては、より一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

■配当方針

当社グループは、利益還元を経営の重要施策と位置付け、今後の収益力向上のために内部留保による経営基盤の強化を図りつつ、安定的かつ継続的な配当を実施してまいり所存であります。

当期につきましては、中間配当を前期比1円増配の17円といたしました。期末配当は、前期は設立45周年の記念配当として2円増配し21円といたしました。当期は普通配当を20円とする予定です。これにより年間配当は、記念配当2円を実施した前期と同額の37円とさせていただきます。

業績の推移

区 分		2017年 (第44期)	2018年 (第45期)	2019年 (第46期)
売 上 高(百万円)	第2四半期	5,013	5,350	5,158
	通 期	10,393	10,796	—
経 常 利 益(百万円)	第2四半期	390	483	448
	通 期	880	999	—
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	第2四半期	257	341	306
	通 期	467	672	—
総 資 産(百万円)	第2四半期	17,313	17,362	17,076
	通 期	17,259	17,237	—
純 資 産(百万円)	第2四半期	12,600	12,860	12,884
	通 期	12,868	12,886	—
フリーキャッシュ・フロー(百万円)	第2四半期	151	187	218
	通 期	330	199	—
1株当たり当期純利益(円)	第2四半期	27.68	36.67	32.86
	通 期	50.23	72.20	—
1株当たり純資産額(円)	第2四半期	1,352.62	1,380.61	1,383.20
	通 期	1,381.40	1,383.31	—
1株当たり配当金(円)	第2四半期	16	16	17
	通 期	35	37	—

(注) 1. フリーキャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローおよび投資活動によるキャッシュ・フローの合計額を表示しております。
 2. 2019年(第46期)の通期につきましては、現在期中により「—」で表示しております。

四半期連結財務諸表

■ 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期 別	第46期第2四半期 (2019年6月30日現在)	第45期第2四半期 (2018年6月30日現在)	第45期 (2018年12月31日現在)
	金 額	金 額	金 額	金 額
(資産の部)				
流動資産		10,902	11,162	11,159
現金及び預金		4,278	4,569	4,281
受取手形及び売掛金		2,206	2,552	2,399
電子記録債権		1,039	904	1,041
商品及び製品		1,674	1,472	1,601
仕掛品		634	667	670
原材料及び貯蔵品		779	623	705
繰延税金資産		-	106	123
その他		290	268	337
貸倒引当金		△1	△1	△1
固定資産		6,173	6,200	6,078
有形固定資産		5,216	5,352	5,266
建物及び構築物		2,768	2,829	2,714
機械装置及び運搬具		375	451	425
土地		1,658	1,658	1,658
建設仮勘定		65	163	183
その他		348	249	283
無形固定資産		212	221	214
借地権		154	166	161
その他		57	55	52
投資その他の資産		745	625	597
投資有価証券		242	298	250
繰延税金資産		353	179	198
その他		148	148	148
資産合計		17,076	17,362	17,237

科目	期 別	第46期第2四半期 (2019年6月30日現在)	第45期第2四半期 (2018年6月30日現在)	第45期 (2018年12月31日現在)
	金 額	金 額	金 額	金 額
(負債の部)				
流動負債		2,801	3,082	2,914
支払手形及び買掛金		691	987	798
短期借入金		900	900	900
一年内返済予定の長期借入金		166	166	166
未払法人税等		125	105	158
賞与引当金		60	54	35
役員賞与引当金		9	9	18
その他		848	860	836
固定負債		1,389	1,418	1,437
長期借入金		175	342	258
退職給付に係る負債		1,092	975	1,076
役員退職慰労引当金		3	3	3
資産除去債務		3	3	3
長期未払金		78	92	92
その他		34	2	2
負債合計		4,191	4,501	4,351
(純資産の部)				
株主資本		12,688	12,396	12,577
資本金		1,461	1,461	1,461
資本剰余金		1,486	1,486	1,486
利益剰余金		10,031	9,739	9,921
自己株式		△291	△291	△291
その他の包括利益累計額		196	464	308
その他有価証券評価差額金		18	57	23
為替換算調整勘定		271	476	386
退職給付に係る調整累計額		△93	△68	△102
純資産合計		12,884	12,860	12,886
負債・純資産合計		17,076	17,362	17,237

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 有形固定資産の減価償却累計額 4,977百万円

■ 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	第46期第2四半期 (2019年1月1日~ 2019年6月30日)	第45期第2四半期 (2018年1月1日~ 2018年6月30日)	第45期 (2018年1月1日~ 2018年12月31日)
		金額	金額	金額
売上高		5,158	5,350	10,796
売上原価		2,685	2,884	5,753
売上総利益		2,472	2,465	5,043
販売費及び一般管理費		2,001	1,968	4,049
営業利益		471	497	993
営業外収益		27	18	42
営業外費用		50	32	36
経常利益		448	483	999
特別利益		23	—	—
特別損失		—	14	19
税金等調整前四半期(当期)純利益		471	469	980
法人税、住民税及び事業税		199	156	343
法人税等調整額		△33	△29	△36
四半期(当期)純利益		306	341	672
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益		306	341	672

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 1株当たりの四半期純利益(期中平均発行済株式数による) 32円86銭

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	期別	第46期第2四半期 (2019年1月1日~ 2019年6月30日)	第45期第2四半期 (2018年1月1日~ 2018年6月30日)	第45期 (2018年1月1日~ 2018年12月31日)
		金額	金額	金額
営業活動による キャッシュ・フロー		457	675	797
投資活動による キャッシュ・フロー		△239	△487	△598
財務活動による キャッシュ・フロー		△291	△353	△585
現金及び現金同等物に 係る換算差額		△27	△43	△98
現金及び現金同等物の 増減額		△100	△208	△484
現金及び現金同等物 期首残高		3,629	4,114	4,114
現金及び現金同等物 四半期末(期末)残高		3,529	3,905	3,629

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 四半期連結株主資本等変動計算書

当第2四半期連結累計期間(2019年1月1日~2019年6月30日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,461	1,486	9,921	△291	12,577	23	386	△102	308	12,886
第2四半期連結累計期間中の変動額										
剰余金の配当			△195		△195					△195
親会社株主に帰属する四半期純利益			306		306					306
自己株式の取得										
株主資本以外の項目の第2四半期連 結累計期間中の変動額(純額)						△5	△114	9	△111	△111
第2四半期連結累計期間中の変動額合計	—	—	110	—	110	△5	△114	9	△111	△1
当四半期末残高	1,461	1,486	10,031	△291	12,688	18	271	△93	196	12,884

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

個別四半期財務諸表（要旨）

■ 四半期貸借対照表

（単位：百万円）

科目	期別	第46期第2四半期 (2019年6月30日現在)	第45期第2四半期 (2018年6月30日現在)	第45期 (2018年12月31日現在)
		金額	金額	金額
（資産の部）				
流動資産		8,197	8,541	8,195
固定資産		5,712	5,709	5,670
有形固定資産		3,233	3,273	3,255
無形固定資産		47	42	41
投資その他の資産		2,431	2,393	2,373
資産合計		13,910	14,251	13,865
（負債の部）				
流動負債		2,455	2,756	2,460
固定負債		1,185	1,274	1,237
負債合計		3,640	4,031	3,698
（純資産の部）				
株主資本		10,251	10,162	10,143
資本金		1,461	1,461	1,461
資本剰余金		1,486	1,486	1,486
利益剰余金		7,594	7,505	7,486
自己株式		△291	△291	△291
評価・換算差額等		18	57	23
その他有価証券評価差額金		18	57	23
純資産合計		10,269	10,219	10,167
負債・純資産合計		13,910	14,251	13,865

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 四半期損益計算書

（単位：百万円）

科目	期別	第46期第2四半期 (2019年1月1日~ 2019年6月30日)	第45期第2四半期 (2018年1月1日~ 2018年6月30日)	第45期 (2018年1月1日~ 2018年12月31日)
		金額	金額	金額
売上高		4,392	4,524	9,264
売上原価		2,644	2,719	5,476
売上総利益		1,747	1,805	3,788
販売費及び一般管理費		1,728	1,675	3,464
営業利益		19	130	323
営業外収益		358	363	392
営業外費用		25	18	34
経常利益		352	474	682
特別損失		-	14	14
税引前四半期(当期)純利益		352	460	667
法人税、住民税及び事業税		64	81	170
法人税等調整額		△16	△24	△36
四半期(当期)純利益		303	403	533

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 四半期株主資本等変動計算書

当第2四半期累計期間（2019年1月1日～2019年6月30日）

（単位：百万円）

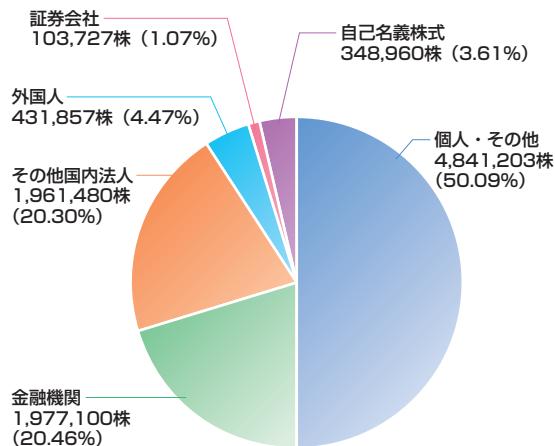
	株主資本							評価・換算差額等		純資産合計	
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金		評価・換算差額等 合計
				別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計					
当期首残高	1,461	1,486	150	4,900	2,436	7,486	△291	10,143	23	23	10,167
第2四半期累計期間中の変動額											
剰余金の配当						△195	△195	△195			△195
四半期純利益					303	303		303			303
自己株式の取得											
株主資本以外の項目の第2四半期 累計期間中の変動額（純額）									△5	△5	△5
第2四半期累計期間中の変動額合計	-	-	-	-	108	108	-	108	△5	△5	102
当四半期末残高	1,461	1,486	150	4,900	2,544	7,594	△291	10,251	18	18	10,269

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況 (2019年6月30日現在)

- 発行可能株式総数 30,000,000株
- 発行済株式の総数 9,664,327株
- 株主数 5,477名

株式分布状況



役員 (2019年9月6日現在)

- | | |
|------------|--------------|
| 代表取締役会長 | 吉野周三 |
| 代表取締役社長 | 佐藤正浩 |
| 取締役専務執行役員 | 谷口英彦 |
| 取締役専務執行役員 | 橋井敦 |
| 取締役執行役員 | 赤岡洋三 |
| 取締役執行役員 | 藍純男 |
| 取締役執行役員 | 遠藤晋一 |
| 取締役執行役員 | 秋元克也 |
| 取締役常勤監査等委員 | 中村廣美 (社外取締役) |
| 取締役常勤監査等委員 | 関戸孝雄 |
| 取締役監査等委員 | 原田彰 (社外取締役) |

会社の概要 (2019年6月30日現在)

- 本社所在地 〒224-0037 横浜市都筑区茅ヶ崎南二丁目5番25号
- 設立 1974年8月12日
- 資本金 1,461,735,390円
- 事業所 北海道工場、水戸事業所、研究開発センター、13営業拠点（札幌、盛岡、仙台、さいたま、東京、多摩、千葉、神奈川、名古屋、大阪、広島、福岡、鹿児島）
- 連結子会社 大連クリエート医療製品有限公司
クリエート国際貿易（大連）有限公司
九州クリエートメディック株式会社
ベトナムクリエートメディック有限会社
ベトナムクリエートメディック国際貿易有限会社

(注) ベトナムクリエートメディック国際貿易有限会社は、2018年4月15日付で休眠会社となっております。

製品紹介

クリエートメディックでは、安全性が高く、違和感や苦痛が少ない素材であるシリコーンを用いた製品を幅広く取り扱っています。また、高度な技術を背景に医師や看護師など医療従事者とともに、医療現場の様々なニーズを取り込んだ製品開発をおこない、患者さんのQOL（Quality of life）の向上を目指しています。

泌尿器系



留置導尿関連製品

全身麻酔による手術後など排尿が困難な場合に、尿道からカテーテルを挿入して膀胱内の尿を排出します。また持続的な排尿が可能です。



腎瘻（じんろう）造設術関連製品

尿管の通過障害による腎後性腎不全などのときに、経皮的に腎臓にカテーテルを留置し排尿することを目的とします。



自己導尿関連製品

排尿障害などを起こした場合に、患者さん自らまたは介護の方が一定時間毎に尿道にカテーテルを挿入して排尿するためのカテーテルです。

消化器系



イレウス関連製品

イレウス（腸閉塞）の患者さんに、鼻または肛門からカテーテルを挿入して、腸内にたまった内容を吸引・減圧するために使用します。また、挿入したカテーテルに造影剤を入れ、患部の造影をおこないます。



腎瘻（いろう）造設術関連製品

脳血管障害などで自発的に栄養を摂取できないときに、経皮的に胃にカテーテルを挿入して栄養を投与します。



栄養投与関連製品

開口障害や全身衰弱が著しく食物の摂取が不可能なときに、鼻から胃内や腸に挿入して栄養投与をおこなうものです。

外科系



PTCD関連製品

胆管や胆嚢にたまった胆汁を経皮的に排出するキットで、手技に必要な器具が滅菌済トレイに入っています。また、確実性の高い穿刺を可能とする超音波穿刺針を用いて、経皮的にカテーテルを留置します。



ドレーンチューブ

手術後の傷口などにたまった血液や尿などを、外に排出するためのドレーンチューブです。ドレーンから排泄される体液の色や状態をチェックすることで、術後の経過や異常を発見することができます。



麻酔関連製品

術後や末期がんの患者さんなどの「疼痛管理」に使用される携帯型ディスポーザブル注入ポンプです。注入量は長時間使用しても安定しており、術後の患者さんの痛みを和らげる短期的な使用に威力を発揮します。



呼吸器関連製品

気道の確保が必要で気管挿管が困難な患者さんに、気管とその上部の皮膚を切開して挿入する気管切開チューブです。



腹腔鏡下内視鏡手術用製品

より低侵襲を追求した細径の鉗子で、開腹することなく腹腔鏡下で手術をおこなう際に使用します。

看護・検査系ほか



看護関連製品

あらゆる尿路ストマー装置や、尿失禁用カテーテルに接続することができ、大腿部・下腿部に固定することで、無理なく社会生活をおくるのが可能です。



生検針

生体から細胞・組織を針を刺して採取したり、吸引して採取する針です。

株主メモ

- **事業年度** 毎年1月1日から12月31日まで
- **定時株主総会** 毎年3月下旬
- **定時株主総会の基準日**
期末配当の基準日 毎年12月31日
- **中間配当の基準日** 毎年6月30日
- **公告方法** 電子公告といたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載する方法といたします。
- **株主名簿管理人**
(特別口座の口座管理機関) 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- **郵便物送付先**
(電話照会先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話0120-782-031 (フリーダイヤル)

(お知らせ)

- ・ **住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について**
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・ **未払配当金の支払いについて**
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・ **「配当金計算書」について**
配当金の支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告をおこなう際は、その添付書類としてご使用いただくことができます。確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。
なお、株式数比例配分方式をご指定いただいております株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にておこなわれます。確定申告をおこなう際の添付書類につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。



クリエートメディック株式会社

本 社

〒224-0037 横浜市都筑区茅ヶ崎南二丁目5番25号

TEL (045) 943-2611 URL <http://www.createmedic.co.jp>